

家族や地域の皆さんのおかげです

「脱サラして農業を志したのは、次男が生まれてまもなく。その子も今は小学1年生です」と振り返る追分向陽でメロン栽培に励む新井真人さん。北海道の新規就農優良農業経営者表彰の優秀賞を胆振で初めて受賞し、5月22日に札幌市で行われた表彰式に出席しました。

「家族や地域の方の支えで今日まで続けることができたんです」と感謝の気持ちを語ってくれました。



長男の胸に表彰楯
(自宅前にて撮影)



快適な送迎サービスを目指します

このほどデイサービスセンターサックルが日本財団の助成を受けてマイクロバスを導入しました。

デイサービスセンターサックルが助成を受けて車両を導入したのは平成16年の軽自動車に次いで今回が2台目。

この車両は、定員22名、車いす2台が乗車でき、デイサービスセンターサックルの利用者の送迎などに利用されます。

協力していただいた方のおかげです

昨年9月24日から25日の2日間、ときわスケートリンク内グラウンドで開催された第20回日本ペタンク選手権大会で、全国から参加された選手に対して、このほど早来町ペタンク協会（現安平町ペタンク協会）に北海道ペタンク協会から功績賞が贈られました。



優しい気持ちできれいに咲かせます

「命の大切さや相手への思いやりを身につけてもらおう」と5月24日、追分小学校で人権の花贈呈式が行われました。

實吉智子人権擁護委員から追分小学校の5、6年生にプランター6個とベコニア、インパチェンスなど4種類500株が手渡され、プランターに10株ずつ花の苗を植えました。

